



2024年4月13日

鈴鹿クラブマンレース
参加者及び関係者 各位

2024 鈴鹿クラブマンレース
ブルテン No.2024-07
鈴鹿クラブマンレース運営委員会

v.Granz クラス CSD (コクピットセーフティデバイス) 未搭載車両に対する BOP (バランスオブパフォーマンス) の導入について

2024年鈴鹿クラブマンレースシリーズ規則書 競技車両規則 v.Granz 車両規定 15.車体 8)空力装置について以下の通り③,④を追記する。(下線部分)

	改訂前	改訂後
8)	<p>8) 空力装置</p> <p>①認定を受けた車両に取り付けられた空力装置(認定部品)の装着が認められる。 (フロント:カナード・ガーニーフラップ、リア:ウィング、ガーニーフラップ、ディフューザー)</p> <p>②認定を受けた車両に取り付けられた空力装置(認定部品)の形状変更は認められない。</p> <p>③空力装置(認定部品)の内、カナード及び前後ガーニーフラップの脱着は認められる。</p>	<p>8) 空力装置</p> <p>①認定を受けた車両に取り付けられた空力装置(認定部品)の装着が認められる。 (フロント:カナード・ガーニーフラップ、リア:ウィング、ガーニーフラップ、ディフューザー)</p> <p>②認定を受けた車両に取り付けられた空力装置(認定部品)の形状変更は認められない。</p> <p>③空力装置(認定部品)の内、カナード及び前後ガーニーフラップの脱着は認められる。</p> <p><u>④コクピット保護装置未搭載車両は、BOP 対応リヤウイングエンドプレート(品番:GRANZ-M-24,25)を、レース競技期間中(週末より始まるフリー走行を含む)、装着が義務付けられる。</u></p> <p><u>⑤コクピット保護装置搭載車両は従来品エンドプレート(品番:16C-M-35,36)の装着が義務付けられる。</u></p>

以上



SUZUKA CIRCUIT